



沼津西ロータリークラブ週報



2007 ～2008年度
第 17 卷 40 号
2008年5月8日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●
心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■
地区協議会報告 会員出席者

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 804 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一会長

皆様こんにちは、大型連休も終わり世の中も通常の活動に戻りました。今年の連休は比較的に天候に恵まれ事故も無く平穩に過ぎたように思います。4月は雨が多くて私の建設作業も大きく影響を受けましたが、このところの初夏らしい天気には安堵しております。

さて、青少年交換事業として、本年度は沼津クラブがホストクラブとなりまして一人の交換学生を受け入れております。その交換学生を5月1日から1ヶ月間、次期会長鈴木泰次さんご夫妻のご理解とご協力を頂きまして、当クラブで担当することになりました。お預かりして頂きました鈴木泰次次期会長ご夫妻には心から御礼を申し上げます。

沼津クラブから要請がありました日から会員の皆様に受け入れの相談をしてきましたが、それぞれの事情が御座いましたので、私の判断で泰次さんご夫妻にお願いしました。1ヶ月の期間では御座いますが、お預かりする方では1年にも与える期間の気苦労になるかと思えます。会員の皆様方に出来ることがありましたならば、是非ご協力をお願いいたします。

交換学生が複数のクラブでホームステイをしたことは、第3分区では初めてのケースと思えます。この青少年交換プログラムについて、第2回会長幹事会で一つの提案が出されました。その内容は、各クラブで実施する青少年交換事業に、分区で支援を行ってはどうか云うことでした。出された提案は、地区の国際奉仕委員長会議での働きかけを参考にしたようでした。第3回緊急会長幹事会が開かれまして、

木内ガバナー補佐は、IMの登録料八千円の予算の中から一人千円の資金を支援することで了解をとり実施した訳で御座います。

その働きかけの内容は、受け入れクラブの資金負担を軽減するためと、協力して事業を行う複数クラブと提携することが出来るとしています。例えばホストファミリーを分担することで負担軽減を図っている訳です。

このような事で、今後は派遣も受け入れも分区制として、募集も公募制とした交換プログラム制度を取り入れる必要があろうと申しております。この事業の先進地区の東京、神奈川、埼玉でも実証されているようで御座います。

5月のプログラム

805回	18:30	ブケ東海	クラブ協議会
5月15日(木)			次年度会長・幹事 夜間例会
806回	12:30	ブケ東海	会員卓話
5月22日(木)			プログラム委員会
807回	12:30	沼津市商工会	工場見学
5月29日(木)			職業奉仕委員会 移動例会

6月のプログラム

808回	12:30	ブケ東海	クラブ協議会
6月05日(木)			次年度活動計画
805回	12:30	ブケ東海	ガバナー補佐期末
6月12日(木)			訪問 新旧理事会
806回	18:30	ブケ東海	会員卓話
6月19日(木)			プログラム委員会 夜間例会
807回	18:30	ブケ東海	さよなら例会
6月26日(木)			親睦委員会 時間変更・夜間例会

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	佐野 稔

出席委員会報告

●ビジター

1. 山本倫弘様：沼津北RC

★出席報告（会員総数25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
804回	25名	23名	-	92.00%
802回	25名	19名	3名	88.00%

●欠席者(2名)

坂部利夫、鈴木泰次

●他クラブへの出席者

鈴木良則（4/25 三島南RC）井上武雄、栗原侑男、芹澤貞治、芹澤和子、杉山了、鈴木泰次、鈴木良則、植松正（4/29 米山梅吉記念館）

●スマイル報告

1. 栗原侑男：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 渡辺亀一：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 大村保二：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①三島ロータリークラブ
5月21日（水）夜間例会 リオ
- ②沼津北ロータリークラブ
5月20日（火）移動例会
（会場：米山梅吉記念館）
- ③三島西ロータリークラブ
5月15日（木）奉仕作業 例会場変更
5月29日（木）特別休会

2. 報告・連絡事項

- ①5月のロータリーレートは102円となっています。

理事会報告

1. 協議事項

- ①6月のプログラム
プログラム委員長 土佐通孝君
・プログラム委員会の原案どおりとする。
- ②さよなら例会について 親睦委員長 杉山壽章君
・開催日時等 6月26日（木）18:30～21:00ブケ東海

【予 算】

収 入：会費（会員24名）× 3,000円＝ 72,000円
会費（婦人 6名）× 2,000円＝ 12,000円
食事代より25名 × 1,800円＝ 45,000円
親睦委員会より =144,500円
計 273,500円

支 出：飲食代 30名×6,200円＝186,000円
招待状 25名× 300円＝ 7,500円
アトラクション 出演料 80,000円
計 273,500円

③沼津商工会 地曳網大会祝儀の件
・例年通り 10,000円とする。

2. その他

- ①道部ガバナーより、再度インタラクティブ検討の打診がありました。
・次年度での継続協議とする。

地区協議会報告



次年度幹事 久松 但君

4月20日10時30分より、牧田ガバナーエレクトの開会の点鐘のもと静岡RCをホストクラブとして、2007-2008年度地区協議会がツインメッセ静岡で行われました。

牧田ガバナーエレクトからは、地区目標・地区方針として会員増強、財団寄付についての話がありました。午後からは幹事部会に参加しました。井上パストガバナーから幹事という役割の重要性について話がありました。

午後の全体会議では、当クラブの鈴木博行会員が地区の職業奉仕委員長として分科会の講評をしました。



次年度会員維持増強委員長 栗原侑男君

会員増強は永遠のテーマです。自分が入会した時、推薦されたことを思い出してみましょ。胸に着けたロータリーのバッジに誇りを持って、各

自が候補者を推薦して下さい。皆さんは業界、会社でも上に立つ方々です。身近に必ず候補者がいるはずです。

次年度ガバナーより、純増一人を実行するよう指示がありました。

**次年度広報・IT推進委員長
名古良輔君**



RCの活動を地域に知ってもらうために、地区にある10局のコミュニティー・エフエム放送局に計90回の放送を計画しているという、佐々木地区委員長からの報告があった。

ITの活用については、順次ネットを通じて情報を交換できるようにしていきたいとのことであった。

**次年度財団プロジェクト委員長
大村保二君**



財団プロジェクト委員会2008～2009年度地区目標として

1. ロータリー財団寄付 年 \$100/人
 2. ベネファクター 各クラブ1名以上
 3. 米山記念奨学会事業寄付 年 ¥12000/人
 4. ポリオ撲滅資金への寄付 年 \$23/人
- 等があります。

「しかし単にお金を出せば良いということでは意味がありません。そのお金をどう有効に使うか

が問題です。その為に、各クラブがどう活用するかを検討して下さい。」とのことでした。

具体的には会員の皆様と良く話し合っ行ってきたいと思います。

**次年度奉仕プロジェクト委員長
吉川直人君**



地区協議会奉仕プロジェクト部会では、218名と言う大所帯で行われました。

職業奉仕では地域密着の「生活よろず相談」・社会奉仕は植樹活動の「緑の協力隊」・国際奉仕は支援を必要とする地域への援助（世界社会奉仕小委員会）と高校生を親善大使として交換留学させるプログラム（青少年交換小委員会）について説明がありました。

多くの内容に対し、時間が少なく要点の説明に終わってしまいました。今後、各々の内容を深く勉強していきたいと思ひます。

編集後記

半年ぶりの編集 マニュアルをみながら何とかやりとげました。出張と物忘れにより予定より遅れてしまいました。

-----4月分出席一覧-----

後藤 (④)	久松 (3,1)+1	井上 (3)	栗原(④)+1	宮島 (④)	宮口 (3)	本村 (3)
名古(④)+2	西島(3)	西山(3)	大久保(3)	大村(2, 1)	坂部(-)	佐野(3)
芹澤貞(3, 1)	芹澤和(④)	杉山了(3, 1)	杉山壽(④)	鈴木博(④)+2	鈴木泰(3,1)+1	鈴木良(2, 2)
土佐(2, 1)	植松(④)	渡辺(④)	吉川(2, 1)			
			例会出席%	77.00%	地区報告%	86.00%

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



2007 ~2008年度
第 17 卷 41 号
2008年5月15日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●
心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■
■ クラブ協議会 次年度会長・幹事

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 805 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一会長

皆様こんばんは、私の任期も残り少なくなってきましたが、挨拶の話題も乏しくなりました毎週苦慮しております。最近少し仕事に追われて新聞を見る時間が少なくなったこともあります、同じ記事が深刻化していくように感じます。

このところの物価上昇と景気低迷で世界的なスタグフレーションが起きるのではないかと心配されております。スタグフレーションに陥ると家計は非常に苦しくなり、企業もコスト増と販売減が重なり業績が悪化することは避けられそうもありません。1970年代のオイルショックに見舞われた先進国経済が、その典型的な例です。

以前にも食糧問題に触れてお話をしていますが、世界的に食糧危機がしのびつつあるようです。世界4大穀物（トウモロコシ、小麦、コメ、大豆）をはじめ「穀物在庫率」が現在14%ほどだそうです。1990年大は30%を超えていましたが、ここ数年で低下したようです。

資源をかざして世界経済に揺さぶりを掛けている国々を「BRICs」と経済界は呼んでいます。「ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカ」を指している訳ですが、こうした国々が食料在庫確保に躍起になっています。

ブラジルはコメの輸出を停止、ロシアも昨年10月、小麦に対して10%の輸出関税を課し、今年の1月には税率を一気に40%に上げています。インドでは昨年2月に小麦、そして今年の4月にはコメの輸出をほぼ

全面的に禁止しています。

中国も昨年夏から、トウモロコシの輸出をストップしています。中国、インドに次ぐ世界第3位のコメ生産国、インドネシアも備蓄を優先しているようです。コメの生産国は、ほぼ自国で消費する自給自足の国が多い訳ですが、輸出に回るコメは世界の生産量の7%程度だそうです。このようなことで穀物の高騰が世界に広がっています。

勿論、日本にも余波が及び、食料品の値上げが広がっています。日本の食料自給率は、ご承知の通り世界的にもまれな低さと言われていています。穀物の生産は気候に大きく左右されます。異常気象などをきっかけに将来いつ危機に陥るかも知れませんので、危機管理は考えておく必要があるかと思えます。

5月のプログラム

806回 12:30 ブケ東海 会員卓話
5月22日(木) プログラム委員会

807回 12:30 沼津市商工会 工場見学
5月29日(木) 職業奉仕委員会 移動例会

6月のプログラム

808回 12:30 ブケ東海 クラブ協議会
6月 5日(木) 次年度活動計画

809回 12:30 ガバナー補佐期末訪問、
6月12日(木) 新旧理事会

810回 18:30 ブケ東海 会員卓話
6月19日(木) プログラム委員会 夜間例会

811回 18:30 ブケ東海 さよなら例会
6月26日(木) 親睦委員会 時間変更 夜間例会

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	佐野 稔

出席委員会報告

●ビジター

1. 山本倫弘様：沼津北RC.

★出席報告（会員総数25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
805回	25名	16名	-	64.00%
803回	25名	20名	1名	84.00%

●欠席者(9名)

宮口雅仁、本村文一、名古屋輔、大久保豊和、大村保二、坂部利夫、鈴木良則、土佐通孝、吉川直人

●他クラブへの出席者

杉山 了 (5/10 会員増強・維持委員会)

●スマイル報告

1. 西山幸三郎：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 杉山壽章：結婚記念日のお祝いありがとうございます。病気治療の為、2ヶ月間、休会します。
3. 井上武雄：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①富士ロータリークラブ

5月14日（水）裸会の為 於：伊豆天城東府屋
19:00より

2. 報告・連絡事項

- ①カバナー事務所より、去る5月2日ミャンマー南部の直撃したサイクロン災害について全国規模での義捐金募金は行わない旨連絡がありました。また2620地区においてもミャンマーの政情に鑑み募金活動は現時点では行いません。
- ②沼津市商工会より、地曳網大会の案内がきております。6月1日（日）8時に原海岸で行われます。参加希望の方は幹事までご連絡ください。

会員卓話

2009年度 会長 鈴木泰次君

地区協議会も終わり、いよいよ次年度の準備が本格的に始まりました。



編集後記

先般、ペット報告を行いました。地区協議会に於いても李R I次期会長のR Iテーマ『夢をかたちに』を実現すべく、ポリオの撲滅、保健と飢餓追放、水保全、識字率向上の話がありました。

牧田ガバナーエレクトは特に、会員の増強について、全クラブ会員が一丸となり「各クラブ純増1名以上」を達成するよう強調されました。

私も、クラブテーマとして『目指そう、増強と四つのテスト』を掲げます。

会員増強は、毎年毎年言われていますが、なかなか会員の増強が図れません。次年度は当クラブ発展活性化のため、全会員の協力を得て純増3名を何とか実現したいと思います。その手立て等については私ども役員、理事、委員長はもとより皆様方のお力添えをお願いいたします。

また、四つのテストについては、現在の社会を見ておきますと、毎日のように、凶悪犯罪、企業・個人の不幸事等が報道されています。このような現象を見ていると人々の哲学、倫理感の欠如が感じられます。この倫理感を引き上げるには、ロータリーの四つのテストは原理的なものだと思います。

倫理は平和的で公正な社会性活を営んでいく上で必要なために生まれ、人々の間に広まったもので、突然人間社会に出来たものではないと思います。

ロータリーの四つのテストは誰もが受け入れるこの出来る倫理感だと思います。少しでもこの四つのテストを目指して行きたいと思います。

次年度は、当クラブがCLPを導入することにより、効果的なロータリークラブになり得るよう組織、活動を変化させていくものと思います。一朝一夕にはいかないと思いますが、十分期待できるものと確信いたします。

組織編制も変わり細則も若干変わりますが、ロータリーの哲学、精神性また四大奉仕部門の必要性は変わりません。

以下、組織編制案をご理解頂き活動を進めて行きたいと思いますが、皆様方のご意見、ご指導宜しくをお願いいたします。

中国四川大地震について範囲の広さと甚大な被害の有様に驚きです。天災とは申せ、同情に耐えませぬ国際R・Cの動向が気になります。



沼津西ロータリークラブ週報



2007 ～2008年度
第 17 卷 42 号
2008年5月22日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●
心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■
■ 会員卓話 芹澤和子君

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 806 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一会長

皆様こんにちは、気候は大変しのぎ易い時期で、身も心も軽やかしく感じる季節かと思いますが、世の中は先行きが不透明で不安を募らせている様で御座います。

つかさどる政治に注文をつける訳では御座いませませんが、今年の2月に英国のエコノミスト誌が「J A P A i N (ジャペイン)」と題する特集記事を掲載して反響を呼んだことが御座います。

日本の英語表記に「i」を加えて苦痛 (P a i n) の意味を掛け合わせた表現が「苦痛にあえぐ日本」です。政治の混乱や経済の低迷に苦しむ現状を分析した訳です。

世界第2位の経済大国である日本には心配の種が沢山あり、国内消費の低迷や企業の設備投資に対するリターンの低さを懸念材料に挙げ、この様に日本経済が停滞している背景には、政治の混乱があることも指摘しております。改革路線の後退や、政局の混迷も伝えております。

数年前までは、不良債権問題から脱却した日本への期待もあったが、同エコノミスト誌は、景気減速が進む現状では世界経済を下支えすることは出来ない結論づけています。

その世界経済を支えようとする日本企業が、海外企業から敵対的買収の脅威にさらされていると言われております。2006年、新日本製鉄と技術提携して

いた、鉄鋼生産量世界第2位のルクセンブルクのアルセロールが、生産量世界一のミタルスチールに敵対的買収を仕掛けられて、瞬く間にのみ込まれたことがあります。

このころから、日本の企業は買収防衛の取り組みを強化してきていると云われておりますが、先週の新聞によりますと防衛策企業が500社を突破した記事が御座いました。上場会社の8社に1社が対策を持つ計算になるようです。

アルセロールもヘッジファンドによる株式公開買い付け (TOB) に屈した訳ですが、個人株主を多く持っている企業は、株主に優待券のサービスや見学会を開いて、個人株主の理解を得るための努力をしているようです。

5月のプログラム			
807回	12:30	沼津市商工会	工場見学
5月29日(木)		職業奉仕委員会	移動例会
6月のプログラム			
808回	12:30	ブケ東海	クラブ協議会
6月 5日(木)		次年度活動計画	
809回	12:30	ガバナー補佐期末訪問、	
6月12日(木)		新旧理事会	
810回	18:30	ブケ東海	会員卓話
6月19日(木)		プログラム委員会	夜間例会
811回	18:30	ブケ東海	さよなら例会
6月26日(木)		親睦委員会	時間変更 夜間例会

●ビジター

1. 白鳥 篤様：沼津北RC

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	佐野 稔

出席委員会報告

★出席報告（会員総数25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
806回	25名	18名	-	72.00%
804回	25名	23名	1名	96.00%

●欠席者(7名)

後藤 昭、久松 但、宮口雅仁、名古屋輔、坂部利夫、鈴木泰次、鈴木良則

●他クラブへの出席者

鈴木良則（5/22 静岡東RC）

●スマイル報告

1. 土佐通孝：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 吉川直人：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 杉山壽章：誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 土佐通孝：結婚記念日のお祝いありがとうございます。
5. 奉仕プロジェクト委員会：昨日の会合の残金です。
6. 井上武雄：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川ロータリークラブ

6月23日（月）→22日（日）最終家族例会

6月30日（月）裁量休会

②長泉ロータリークラブ

5月21日（水）夜間例会 於：みしまプラザホテル
点鐘：18:30

③富士宮ロータリークラブ

6月30日（月）夜間例会 例会上変更 山峯

会員卓話

眠くならない保険の話

芹澤 和子君



保険の話面白くするように、言われましたが誰が考えてもおもしろい話無く、私の経験の中で、少しでもお役に立てばと、皆さんが眠くならないよう話します。

- 1、保険加入1ヶ月後、船で魚釣りに行き、事故にあいました。捜索は2週間で打ち切りになり、ご遺体もあがりませんでした。このことは新聞報道されました。保険金支払いの対象になりますか？

対象になります。ご遺体を確認されない場合新聞記事が事故の証拠になりますが、海上保安庁の公的書類が必要になります。

- 2、契約2年経過後保険加入者が自殺いたしました。保険金支払いの対象になりますか？

この件は各保険会社に確認してください。各社約款により違いますが、契約責任開始日を含め、3年以内あるいは、2年以内があります。

- 3、大腸ポリープの摘出の為ファイバースコープ手術を2年前に受けました。手術給付金対象にならないと思い請求をいたしませんでした。2年経過です対象になりますか？

この件も加入時および各保険会社約款を、ご確認ください。支払い事由発生日から3年を過ぎると権利がなくなります。2年もあります。又入院日数未達ですが入院に関係なく手術給付金に該当いたしますと、支払われます。

- 4、保険加入時保険会社営業社員が告知に該当する項目があったにもかかわらず、契約から2年経過すると、大丈夫と説明して、加入いたしました。2年経過後告知義務違反の病気で入院をしました。給付金支払いの対象になりますか？

保険の責任開始日から2年以内であれば、告知義務違反として契約解除し、給付金保険金の支払いできない事もあります。2年経過後であつても給付金の支払い対象になりません。告知義務違反の対象になった事実と因果関係が認められない場合には、支払い対象になります。

保険は全て入り口と出口があります。出口は保険金給付金支払い、入り口は加入時の契約です。保険加入時将来の生活設計、将来のリスク、をお客様とともに考え、ライフスタイルの変化により見直などと一人一人のお客様にかかわっていく保険と言う仕事に出会えた事に感謝し、保険の出口を見据えた仕事を今後も続けたいと思います。本日の卓話を為に又勉強が出来た事に感謝いたします。

編集後記

沼川の松蔭桜の下を散策して通勤しておりますが、大雨の後は必ず土手にペットボトル、プラスチック容器、空き缶が散乱しております。土手の雑草も伸びてきたので、今週は会社周辺の沼川の清掃と草刈を社員と計画しております。



沼津西ロータリークラブ週報



2007～2008年度
第 17 卷 43 号
2008年05月29日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●
心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■
地元企業工場見学 職業奉仕委員会

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 807 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一会長

皆様こんにちは、今日は職業奉仕委員会のご配慮によりまして、先端技術産業の会社見学を企画していただきました。見学させていただく(株)アルファさんは、先端技術産業の最先端に行く企業と伺っていますので、皆様方に多分の興味を持っていただければ幸いに御座います。

少し古いお話になりますが、2000年7月、当時の森首相は第2次森内閣で「日本新生プラン」と銘打って、日本を世界最先端のIT国家にするための戦略に国民の理解を求めたことが御座います。そして先端技術産業の工業振興を目指し政府は、興す企業に特例処置を設けて雇用拡大と経済の活性化を図りました。

これを受けて新興市場といわれるベンチャー企業が活況を呈し、2000年ITバブルの引き金になったことは、皆様、ご承知の通りで御座います。

政府が認定する先端技術産業と呼ばれる分野は、機械・生物・材料・素材・情報、それに地方でも、いろいろの開発が認定されています。静岡県が進める「ファルマバレー構想」も当然含まれているわけです。政府の特例が出されてまもなく、この地域で5社ほど申請が出されました。そして出された全ての企業が先端技術分野の認定を受けております。勿論、アルファさんも含まれているわけです。

今日、これから見学させていただきます(株)アルファさんは、この地域の認定第1号の企業で御座います。

IT産業をはじめ、先端技術革新のスピードの速さは、私たちは身をもって体験している訳ですが、国際競争の中で高い水準の製造技術を有している日本企業は、もの造りを担う企業として内外から期待と注目を集めております。競争戦略に勝ち抜いた中小の企業は沢山あるといわれます。アルファさんはその代表的な企業と思う訳で御座います。

先端産業における大企業の失敗という一つの事例記事を読んだことが御座います。技術革新のスピードと戦略に対応できなかったという事ですが、中小にはそれだけ素晴らしい発想をもった企業家がいると云う事になるかと思う次第です。

6月のプログラム			
808回	12:30	ブケ東海	クラブ協議会
6月 5日(木)			次年度活動計画
809回	12:30	ガバナー補佐	期末訪問、
6月12日(木)			新旧理事会
810回	18:30	ブケ東海	会員卓話
6月19日(木)			プログラム委員会 夜間例会
811回	18:30	ブケ東海	さよなら例会
6月26日(木)			親睦委員会 時間変更 夜間例会

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	佐野 稔

出席委員会報告

●ビジター

5月29日に、ブケ東海にて記帳された方

1. 林田 充様：沼津北RC
2. 大塩秀樹様：沼津北RC
3. 望月照元様：沼津北RC
4. 小木曾誠様：沼津北RC

★出席報告（会員総数25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
807回	25名	20名	-	80.00%
805回	25名	16名	1名	68.00%

●欠席者(5名)

西島邦彦、坂部利夫、佐野 稔、芹澤和子、杉山壽章

●スマイル報告

1. 鈴木良則：所用につき、早退させていただきます。

工場見学

職業奉仕委員長 久松 但 君
(株)アルファ工場見学



片岡宏巳社長の説明を聞く

(株)アルファ様の御厚意により、工場見学をさせていただきました。最初に片岡宏巳社長より、会社の現在に至るまでの経緯などをお聞きしました。

特に製品開発後、日本のメーカーには、中小企業ゆえに注目されず、仕方なくアメリカのメーカーに話しを持って行ったことなどは、とても興味深いところでした。

現場の工場では、小さいながらも精密な製品のできあがりに驚嘆するばかりでした。

メーカーというのは、やはり、どこにもないオリジナルな製品を作ることが大切だと思知らされました。



工場内見学

編集後記

以前には「みっともない」といわれて目にしなかったことが、最近ではしばしば散見されます。電車のなかでする女性の化粧です。彼女らにとっては、時間を有効に活用するためのしぐさで、そんな姿を見るほうが悪いらしい。「みっともない」の語源は「見とうも無い」から来ているようで、見とうも無い事が横行する世の中に、我々世代の責任はないだろうか。

温暖化による北極圏の氷河激減も心配です。現代人は後世に何を残すのでしょうか。

本年2回目の編集作業もなんとか終わりました。宮島編集長をはじめ関係者の方々に、お手数をお掛けし有難うございました。